

シリーズ 67

我が家の家庭教育

関 菱木賢樹

我が家の家族は、白浜小学校三年生でチャレンジ精神が旺盛な長女、一年生で無口で引っ込み思案な長男の対照的な子供達と、積極的で少しお

つちよこちよいの妻、無口な父、肝っ玉かあさんの母、そして短気な私の六人家族です。血液型は母のA型を除いて全てO型、だからなにかあるとワイワイガヤガヤと騒ぎたてて、収拾のつかない時が日常

茶飯事です。そんな時には肝っ玉かあさんの母がA型の特長を発揮し、とりまとめ役となるのです。そんな母を見ているのか、私や妻に話していく事を、「おばあちゃん、ちよっと」という言葉で長男は秘密を打ち明けているようです。

家族

また、妻は帰宅後の少ない時間

間をさいて宿題を見、家事を行っていきます。時には悪戯が過ぎ私に叱られると、おばあちゃんの背中に廻って隠れてしまう子供達、理路整然と叱ってはみても母がまぜ返し、いつのまにか和やかな雰囲気

一諸に鉄棒をやっている妻。また、長男が保育園への通園を嫌

がった時、妻と母による共同作戦でだまされて行った事、運動会で「僕、足が遅いから走るのはいやだなあ」との言葉に「一等賞になるよりも、最後迄頑張って走れ」と諭した家族。

子育ては、できる事なら二人の子供をくらべずに、正しくほめ、正しく叱る事。そして



▲菱木さんご一家

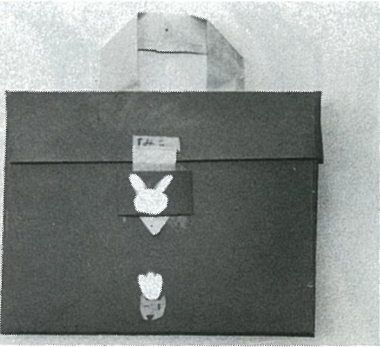
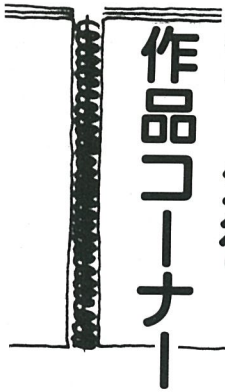
て自分だけの欲望をとげずに他人の事を考えて相手を尊重

し、「がまんする」ことで他人に対する思いやりの心を芽生えさせ、創造力を養うため、自分で考え、自分で行動を選びだす自主性を育み、自由奔放に育ってほしいと思っています。また、私の好きな言葉に「親の背中を鏡にして育つ」とありますが、できる事なら、ダメ親父を返上して、健全な家庭をつくる為に父親が率先して明るく活動的に振る舞い子供達とのふれあいを通して、意欲的な生き方、社会のルールを身につけさせ「厳しさも、愛」を実践していきたいと思っています。

児童・生徒

作品コーナー

今月の児童・生徒の作品コーナーは、南条小学校児童の作品をご紹介します。



【おたよりバック】



1年 山崎寿美子さん
ふたをとめるところが小さく、切るのがたいへんでした。



【ひまわりとわたし】

2年 椎名ゆう子さん
大切に育てたひまわりに、たくさんの種ができました。